

# 大五建設社内報

～第5号

平成26年6月10日発行

## 〈安藤さんの家族紹介〉

### ・家族構成

家族構成は安藤金光、妻の利江(いえ)、長男の幸都(ゆきと)、長女の昂(のぞみ)の4人家族です。幸都は22歳で社会人4年目、昂は中学2年生です。

### ・休日の過ごし方

休日は平日ということもあり、妻と過ごすことが多いです。過ごし方はお買い物に行くことが多く、特に松井田の野菜の直売所に行きます。直売所では新鮮な野菜が食べられることがよく行く理由です。買い物後は野菜炒めなどを家族に振る舞っています。

### ・家族との思い出

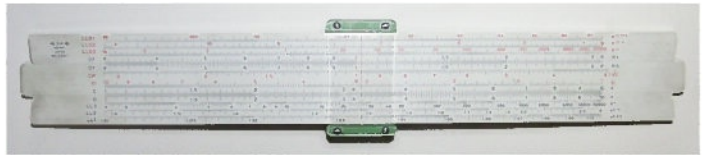
家族との思い出は3年前、新潟に行ったことです。ラーメンや海鮮ものを食べましたが、群馬では食べられない味で、みんな感動しました。



(左が長女の昂さん、右が奥様の利江さん)

## 〈渡辺係長の秘密道具〉

先月の社員講話の際、渡辺係長から昔使っていた不思議な道具のお話がありました。ここではその道具の紹介をしていきます。

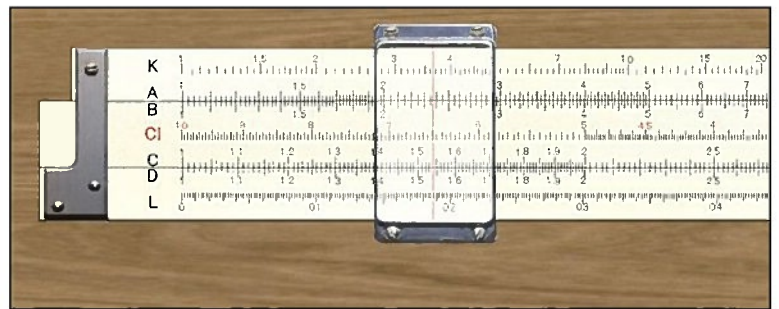


(図1)

### ・計算尺

今回は計算尺(図1)というものを紹介させていただきます。一見、竹製の線引きのように見えますが、それとは全く異なり、掛算、割算、平方根や三角関数の計算などを行う道具です。

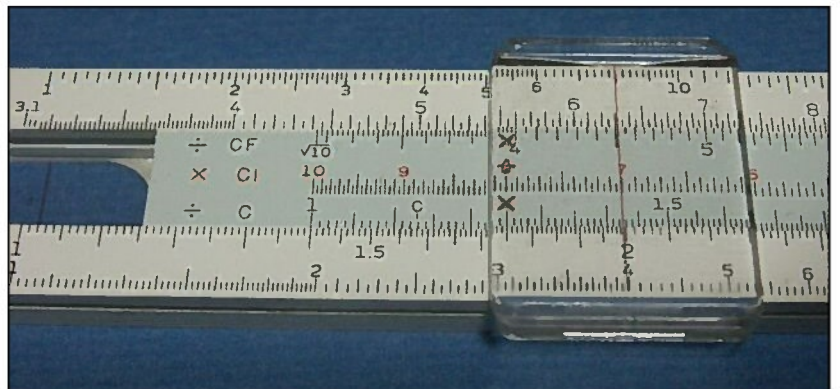
図2を見ていただくとわかるように、計算尺は3本の竹板を組み合わせてできています。外側には縦に赤線を入れた透明な部品(カーソル)があります。そのうち真中の竹板が左右にスライドすることによって計算を行います。計算の種類によって様々なメモリの計算尺があり、用途によって使い分けることとなります。



(図2)

計算方法の一例を説明します。2×7を計算したい場合は、図3のように、まずDの目盛の2にカーソルの赤線を合わせ、その赤線にCの7を合わせます。この時のCの目盛の1のところにあたるDの目盛が答えです。この場合は1.4ですが、小数点は適当に頭でずらして14という答えを得ます。

昔の人の苦心の末に考案された、奥深い計算機というわけですね。



(図3)

## 〈富岡周辺グルメレポート〉

### 高田食堂

今回は4月に、富岡製糸場が世界遺産へ登録されるもようだという報道があったため、富岡製糸場の工女さんが食べていたというカレーをご紹介します。このカレーの特徴は深みのある味と、ルーに水分が少なく、とろっとしているところです。値段は650円とお手頃で、カレーだけでは足りないという人はカツカレーにしても800円です。現在は世界遺産登録の関係で、時間によっては込み合っているかもしれませんが、ぜひ一度ご賞味ください。

場所:富岡市富岡22

時間:11:30~14:30、17:00~19:30(水曜定休、第3水木連休)



(カツカレー)

## 〈大五建設グループ野球部活動報告〉

陽気も暖かくなり、4月22日に今シーズンが幕開けとなりました。今年は大五から山田さん、四季から今井さん、小菅さんと3名加入しました。3名とも大学あるいは高校まで野球をしていたということで、戦力も充実してまいりました。今年度もご声援よろしくお願いたします。

### 4月22日(火) 箕郷総合運動公園野球場 4-4 引き分け

1回裏に3失点するもその後追い上げを見せ、最終回になんとか得点し、引き分けに持ち込むことが出来ました。しかし、最終回には逆転のチャンスもあったため、少し悔いの残る試合となりました。

### 5月20日(火) 玉村総合運動公園野球場 6-5 勝ち

1回表に山田さんの好走塁もあり、2点を先制します。その後は2回裏に4失点し、その後、3回表に4得点するというシーソーゲームとなります。最終回には1アウト満塁のピンチを招きますが、1失点に抑え、今シーズン初勝利を収めました。



## 〈岩淵さんのクラリネット紹介〉

フランス製のクランポンというクラリネットです。このクラリネットの特徴は2つあり、1つ目は音域が広く、3オクターフ出るというところで、2つ目は低い音は豊かに響き、高い音は甲高く響くというところです。

練習は主に自主練習が多いです。富岡市消防団音楽隊、市民吹奏楽団と2つの音楽団に所属していますが、なかなか団体練習には参加できず、ぶっつけ本番になってしまうことが多いです。

写真は組み立てた状態とケースにしまっている状態です。ケースにしまった状態の写真の左端に移っているものはリードと言い、これをマウスピースにつけて吹くことにより音が出るというとても重要なものです。



(組み立て前)



(組み立て後)